

化学委員会・物理学委員会合同結晶学分科会（第26期・第3回）
化学委員会 IUCr 分科会（第26期・第3回）合同分科会 議事要旨

日時：和6年12月27日（金） 16:00～16:30

会場：日本学術会議 5A-（1）会議室 + オンライン（Zoom）

出席者：秋山 修志[†]、井上 豪^{†*}、奥部 真樹^{†*}、片岡 幹雄^{†*}、上村 みどり^{†*}、栗原 和枝^{†*}、
腰原 伸也[†]、小島 優子[†]、佐々木 園^{†*}、菅原 洋子^{†*}、中川 敦史^{†*}、西野 吉則^{†*}、西原 寛[†]、
西堀 麻衣子[†]、野田 岳志[†]、福島 孝典[†]、森吉 千佳子^{*}、山下 敦子[†]

欠席者：奥野 恭史[†]、大友 季哉[†]、黒田 玲子^{†*}、富永 依里子[†]、富安 亮子^{†*}、南後 恵理子^{†*}、
難波 啓一^{†*}

（[†]結晶学分科会委員、^{*}IUCr 分科会委員）

<配布資料>

資料1：日本学術会議の動向

資料2：結晶学分科会・IUCr 分科会・合同シンポジウム（案）

資料3：IUCr の活動紹介

資料3-1：IUCr の活動

資料3-2：加入国際学術団体に関する調査票_IUCr

資料3-3：Report_EC_2022

資料3-4：Report_FC_2022

資料4：IUCr2026に向けての準備について

議題

【結晶学分科会・IUCr分科会共通】

1) 日本学術会議の動向（資料1）

- ・井上委員長から、同日に開催された日本学術会議化学委員会合同会議の講演会の概略に関して紹介があった。
- ・同委員長から、日本学術会議の最近の動向および令和7年2月3日に開催される国際会議「持続可能な社会のための科学と技術に関する国際会議2024『持続可能なイノベーション創出のためのエコシステム～2040年の科学・学術と社会を見据えて～』」等の紹介があった。

2) 公開シンポジウムの計画について（資料2）

- ・井上委員長から、2025年5月に開催予定の「日本学術会議 化学委員会物理学委員会合同結晶学分科会・化学委員会IUCr分科会合同公開シンポジウム」のプログラムおよび開催方法について説明があった。現プログラム案に基づいて、シンポジウムをオンライン開催とすることが全会一致で認められた。

3) その他

- ・井上委員長より、第25期の活動として公開WEB シンポジウム「COVID-19 パンデミックを契機として考える日本の結晶学の現状と今後」を開催し、記録（SCJ第25期030629-25541000-081）を残してい

るが、当時議論された内容が日本医療研究開発機構（AMED）における研究活動に活かされていることが報告され、今後も委員会での議論内容を可能な限り実行に移すことの重要性が共有された。

【IUCr分科会】

1) IUCrの活動紹介（資料3）

・中川委員長から、IUCrの活動および我が国からの貢献等について紹介があった。

2) IUCr2026に向けての準備について（資料4）

・同委員長から、IUCr2026に向けての準備状況についての紹介があった。

3) その他

以上